

茶 道

お茶会に誘われて、“ちょっと作法が…”という経験がありませんか！
交流の家では、研修指導員の指導のもと、気軽に楽しく茶道の作法を研修できます。
日本の伝統文化のひとつである「茶道」をもっと身近なものとして体験してみてください。
さあ、あなたも“レッツ エンジョイ 茶道”



活動のねらい・期待される効果

日本の伝統文化のひとつ「茶道」を体験する。自分がたてたお茶を飲んでもらうことで思いやりの心が育ちます。

一斉実施可能人数	20人	活動季節・条件	通年
所要時間	2～3時間程度	実施場所	文武伝承館伝統文化稽古室(茶室)
主な対象	小学生～		
指導について	自主活動です。 指導依頼があれば、交流の家研修指導員が指導します(指導員1名あたりの指導可能人数10名程度)。指導料については、ガイドブックをご参照ください。		

活動の概略

- ①研修開始30分前に、団体担当者または研修指導員の指示に従って「茶室」「水屋」の準備をする。
〈茶室…風炉の準備、床の間に花を生ける等〉
〈水屋…湯を沸かしておく、茶わんを用意する、お抹茶・お菓子を準備する等〉
- ②茶道
- ③後かたづけ

準備物

交流の家が貸し出しできる用具・材料

・茶道用具
【茶室】〈緋毛せん、掛け軸、花入れ、花台、自在金具、矢筈、風炉先、炉壇3点、電熱器付き風炉、風炉用釜、炉用釜、香合〉
【水屋】〈茶わん、茶筌、茶巾、茶杓、なつめ、ふくさ、柄杓、水指、水次、建水、蓋置き、菓子器、菓子用箸、茶巾たらい、座机〉
【流し】〈電気ポット、保温ポット、やかん、洗い桶、布巾〉

利用者または団体で準備する用具・材料

●抹茶 ●菓子 ●懐紙 ●黒もじ ●花(用意できる場合)
※指導依頼をされた場合は、上記の物は交流の家研修指導員が準備します。(1人分約200円)
○白い靴下(足袋の代わり)

当日の動き

- ①打合せ 研修場所、用具、実施上の留意事項の確認をします。
研修指導員を依頼した場合、研修開始30分前に、事務室で指導員と打ち合わせをします。
- ②用具の受け取り 直接、茶室に行きます。(茶室の鍵は事務室にあります)
- ③事前指導 研修指導員の指示に従って、茶室・水屋の準備をします。
- ④活動(展開) 研修指導員の指導を受けながら活動します。
- ⑤ふりかえり 団体・グループで活動を振り返ります。
- ⑥用具の片づけ 活動場所の清掃、ゴミの処理をし、貸し出し用具を元の場所へ返却します。

安全対策・環境への留意点

- ・火を使うので、やけど等に注意する。
- ・ガスの元栓を必ず閉める。